

災害情報研究会 2012年度 第1回会合 (議事録)

(敬称略)

1. 日時：2012/4/20(金) 15:00-17:00

2. 場所：BCAO 日本橋事務所

3. 進行：市川座長 (レスキューナウ)

4. 記録：議事録>副島 (大林組)

5. 出席者 (9名：敬称略・順不同)

市川 (レスキューナウ)、野田 (アジア航測)、橋元 (清水建設)、杉山 (富士通 FIP)、村田 (富士通 FIP)、横山 (富士通エフサス)、高木 (富士通エフサス)、大島 (富士通マーケティング)、副島 (大林組)

6. 実施内容

(1) 前回議事録の確認

・出席メンバーで前回までの内容を確認した。

(2) BCAO 研究成果発表会 (4/18) の報告

・4/18に行われたBCAO研究成果発表会の様子について、市川座長から報告があった。

(3) 今年度のメンバーについて

・各年度初めに研究会の登録がゼロクリアされるため、昨年度のメンバーの方も改めて登録しなおす必要がある。→昨年メンバーで今年度未登録の方には、念のため市川座長から個別に確認していただく。

・今月中が研究会の登録手続き期間であり、まだメンバーが確定していない。~~また、研究会のMLも今月末まで(新年度メンバーが確定するまで)は使用することができない。~~ 後日MLがまだ使えることが確認できたので、削除。

(4) アクション項目別フロー図 (a33、a34) の検討、確定

① 「a33：現地通信・情報連絡手段の確立」(担当者欠席のため、全員で検討)

・「a8：通信・情報連絡手段の確立」をベースにして補足修正

・a33の次にa39(情報システムのリカバリー)が来ることを考えて、情報の行き先(右端)の登場人物を追加した。

② 「a34：現地災害対応の意思決定」-杉山：富士通 FIP

・アクションフロー図の中ではa34からa48につながる細い矢印があるが、アクションのナビゲータでは直接a34→a48とならない。フロー図が整合していないのではないか？

→アクションフロー図の細い矢印は時系列的なアクションの推移を表しており、本題の情報の流れは太い矢印で示している。アクション項目、情報項目の整理は太い矢印で示した情報の流れに基づいて行っているため、不整合ではない。

→フロー図に凡例がないとわかりにくいので、太い矢印と細い矢印の意味を凡例として追加した。

7. 今後の予定

・次回の「アクション項目別フロー図」検討

□「a35：帰宅・残留、退避指示」-(平川：NKSJ リスクマネジメント)

□「a36：二次災害の防止」-(城崎：セイコーエプソン)

・次回以降の「アクション項目別フロー図」の担当を以下の通り割り振り

□「a37：重要業務の現状と見通しの報告」-(若林：イー・アール・エス)

□「a38：リカバリー要員の体制確立(現地要員および応援)」-(東根：環境研究所)

8. 次回研究会

□日時：平成24年5月18日(金) 15:00~17:00

□場所：レスキューナウ事務所(不動産)

□議題：①今年度の活動について(メンバー確認等)

：②アクション項目別フロー図検討(a35、a36)

以上